



渋谷区 学校施設長寿命化計画

はじめに

渋谷区基本構想では、渋谷区の未来像を「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」として掲げています。「ダイバーシティ&インクルージョン」、すなわち多様性をエネルギーに変えていくこと。人種、性別、年齢、障害の有無などを超えて混じり合い、支え合い、それぞれが持つ力を発揮することで、様々なちがいは未来を動かす力になります。

渋谷区が目指す街づくりが基本構想にビジョンとして掲げられています。「それぞれの成長を、一生よろこべる街へ」「あらゆる人が、自分らしく生きられる街へ」「思わず身体を動かしたくなる街へ」「人のつながりと意識が未来を守る街へ」「愛せる場所と仲間を、誰もがもてる街へ」「あらたな文化を生みつつける街へ」。

これらの「街」を「学校」に置き変えると、区立学校施設の目指すべきビジョンが自ずと現れます。行きたい学校がある街には、人は住みたくなります。人権に配慮し、子供だけでなく、学校に集う人々の尊厳が守られていて、誰もが行きたくなる学校、安心していられる学校、「選ばれる区立学校・幼稚園」づくりは、渋谷区の街づくりに通じます。

本計画は、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっている中、地方公共団体においては令和2年度までに学校施設の個別施設計画（長寿命化計画）を策定するよう国から求められており、渋谷区立の小・中学校及び幼稚園施設について、現状の把握・分析に基づき、今後の維持保全の方向性を検討するとともに、ライフサイクルコスト、保全優先度を勘案した長寿命化計画を策定したものです。「選ばれる区立学校・幼稚園」を目標に、目指すべき学校施設像を追求しながら、学校施設のハード面の大きな課題である老朽化対策の今後の方向性を示しました。



渋谷区学校施設長寿命化計画

目次

第1章	学校施設長寿命化計画の目的等	1
1	計画策定の背景と目的と位置づけ	1
2	計画の期間	1
3	計画の対象範囲	1
第2章	目指すべき学校施設像	2
1	上位・関連計画	2
2	学校施設の目指すべき姿	4
第3章	学校施設等の実態・課題	9
1	学校施設等の運営状況・活用状況等の実態・課題	9
(1)	対象施設、規模・諸室等の状況	9
(2)	学校施設の配置状況	11
(3)	児童・生徒数、学級数の変化	11
2	学校施設等の老朽化状況等の実態・課題	13
(1)	学校施設等の保有状況	13
(2)	施設の老朽化状況の把握	15
(3)	これまでの修繕・改修実績額（新築費以外）	23
第4章	学校施設整備の基本的な方針等	25
1	学校施設の方向性	25
(1)	ハード面の実態・課題のまとめ	25
(2)	学校施設の目指すべき姿のまとめ	26
(3)	施設規模の実態・課題のまとめ	27
(4)	児童・生徒数、学級数の実態・課題のまとめ	27
2	施設整備の進め方	28
3	学校適正規模・適正配置に向けた取組との連携	30
(1)	適正規模について	30
(2)	適正配置について	30
(3)	今後の取組について	31

第5章 長寿命化の実施計画 -----	33
1 基本的な方針等を踏まえた保全に係る基準の設定 -----	33
(1) 建築物の望ましい目標使用年数 -----	33
(2) 長寿命化判断のために今後必要な調査 -----	34
(3) 長寿命化の基本的な考え方と修繕・改修サイクル -----	35
(4) 整備レベル -----	37
(5) 整備の単位の考え方 -----	42
(6) 整備方式及び基本的な整備方針の検討 -----	42
2 改修等の優先順位付けと実施計画 -----	43
(1) 今後の方向性（長期計画（30年）） -----	43
(2) 直近10年間の中期計画 -----	45
第6章 継続的な施設マネジメント -----	48
1 継続的な情報・データの蓄積と一元化 -----	48
2 推進体制 -----	48
3 フォローアップ -----	48
4 整備手法の検討（PPP/PFI等） -----	49
資 料	
1 諮問文 -----	1
2 渋谷区立学校の在り方検討委員会条例 -----	2
3 渋谷区立学校の在り方検討委員会施行規則 -----	4
4 渋谷区立学校の在り方検討委員会委員名簿 -----	5
5 渋谷区立学校の在り方検討委員会審議経過 -----	6
6 答申書 -----	7
7 学校アンケート結果 -----	18
8 渋谷区立学校の在り方検討委員会での審議 -----	19
9 令和2年度における長期的なコストシミュレーション -----	21
10 シミュレーション結果を考慮した中期計画（10年間）の方向性 ---	26